

平成23年度 特別活動にかかわる現状と課題

部長 七 宮 晃

1 特別活動の動向

【上越地区】浦川原中学校（県中研指定）での研究発表会では、塚本匡教諭、永井愛美教諭、野田晴高教諭による授業公開があり、授業を通して学ぶことができた。また、妙高市では戸田義隆教諭（新井小）、後藤弘彦教諭（新井中）による教育課程の伝達講習が行われた。さらに、糸魚川市では倉若拓人教諭（糸魚川中）による授業研究が開催され、橋本定男氏（上教大特任教授）を指導者として研修を深めた。

【中越地区】中越地区特別活動部会は、寺泊中学校で研修会を開催。宮田雅仁教諭、恩田康一教諭、阿部光宏教諭が授業を公開し、笠井孝校長（宮内中）山田喜宏指導主事（長岡市教委）伊藤明夫校長（寺泊中）が各分科会の指導にあたった。また、燕市では、大倉佳代子教諭（燕東小）が授業を公開し、小林靖直指導主事（燕市教育委員会）が指導者として研修を行った。さらに、吉田小学校では校内研修として佐野正彦教諭が学級活動を公開し、七宮晃校長（曾根小）が指導した。三条市では、庄司宗由教諭（条南小）原沙恵子教諭（井栗小）がそれぞれ学級活動を公開し、橋本氏が指導にあたった。加茂・南蒲では田村和弘教諭（三条三中）による講演会や南魚沼市での桑原一之教頭（栃窪小）佐藤久美子教頭（浦佐小）による学級づくり講座などが開催された。

【下越地区】新発田市では長谷川祐美子講師（二葉小）による授業研究が行われ赤坂真二准教授（上教大）が指導した。村上市では吉澤克彦校長（新発田市川東中）の講演会、佐渡市では関根友真（加茂小）が学級活動の授業を行い、甲斐浩之校長（金井吉井小）の指導を受けた。そのほか、教育課程伝達講習に佐藤賢一教諭（小倉小）と矢田久子教諭（河崎小）があたった。阿賀野市では、土田暢也氏（水原小）による講演会を開催した。

【新潟地区】関屋小学校では、仲川容子校長のリーダーシップの下「特別活動研究会」が開催され佐藤雅子研究主任により県小研指定3年目の成果が発表され、杉田洋氏（文科省教科調査審議官）の講演会も実施した。市小研特別活動部では、江部有美子教諭（中野山小）三條貴之教諭（青山小）による学級活動モデル授業の公開。佐藤智則教諭（湊小）のレクレーション指導。野澤論史教諭（東青山小）飯原富美子教諭（大形小）八子正彦教諭（和納小）による授業公開があり、小林広紀校長（西内野小）、七宮晃校長（曾根小）本間正人校長（根岸小）が指導にあたった。また、例年開催している「児童による情報交換会」を部員が中心となって実施した。

2 成果と課題

授業公開を行う機会が増え、教師が学び合う姿が見受けられるようになったことは、好ましい傾向である。学級づくりという視点での授業や自治、自立という観点での特別活動への取組を増やすことが「生きる力」に直結するのではないか。各地区での授業実践に今後も取り組んでほしい。